

平成 18 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社ネットプライス
代表者名 代表取締役社長 佐藤 輝英
(コード番号 3328 東証マザーズ)
問合せ先 執 行 役 員 中村 浩二
経営管理本部長
(TEL. 03-5739-3350)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社では、平成 18 年 9 月期においてインターネット上での集客構造の変化への対応が遅れたことで、売上高の伸びに当初の見通しよりも時間を要したこと、また、この度の年度決算において、連結子会社の株式評価額及びのれん代を償却したことを受け、平成 17 年 11 月 10 日に発表いたしました平成 18 年 9 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

(1) 連結業績予想数値の修正 (平成 17 年 10 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	当期利益
前回発表予想(B)	14,959	713	426
今回修正予想(A)	12,934	176	△ 363
増減額(B-A)	△ 2,024	△ 537	△ 789
増減率	△ 13.5%	△ 75.2%	△ 185.1%
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 9 月期)	10,655	402	149

(金額の単位：百万円)

(2) 単体業績予想数値の修正 (平成 17 年 10 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	当期利益
前回発表予想(B)	13,039	776	510
今回修正予想(A)	11,418	466	△ 412
増減額(B-A)	△ 1,620	△ 309	△ 922
増減率	△ 12.4%	△ 39.9%	△ 180.7%
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 9 月期)	10,079	548	304

(金額の単位：百万円)

2. 修正の理由

当社が中核事業として展開するインターネット上での通信販売事業においては、Web2.0と言われるインターネット上でのメディア構造の変化により、新規顧客の集客拠点が大きく転換してきております。

今後当社では、この変化に対応した自社インターネット媒体への新たな集客手法の確立を図り、かつ各ユーザー発信型メディアとの新規提携を推し進めて参ります。しかしながら、平成18年9月期はこれらの対応に時間を要したことにより、新規顧客の獲得が鈍化し、売上高の成長に遅れが生じました。

また、連結子会社である株式会社エムシープラスの事業成長に当初の計画と比較して遅れが生じていることを受け、この度保守的な判断により、連結決算においては特別損失として連結調整勘定の一括償却 373 百万円を、単体決算においては特別損失として株式評価損 532 百万円を計上いたしました。

その結果、連結及び単体の売上高及び利益を上記の通り下方修正いたします。

なお、本業績修正につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社にて判断したものであります。

以 上